



第48回 日本包装管理士会関東支部定時総会 議 案 書

2020年6月24日(水)

集会方式を中止し個別審議・郵便投票による議決権行使

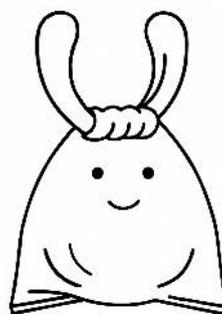
1. 議 事

第1号議案 2019年度事業活動報告及び収支決算報告承認の件

第2号議案 2019年度監査報告

第3号議案 2020年度事業活動計画(案)及び収支予算(案)審議の件

第4号議案 2020・2021年度役員承認の件



つつむ君

日本包装管理士会関東支部

1. 総 会:第47回定時総会 2019年 6月26日(木) 於:(株)文昌堂 10F貸会議室
2. 理 事 会:年間4回開催したが、集中討議予定回は新型コロナウイルス感染防止対応のため中止した。
①5月23日(木)、②7月18日(木)、③9月12日(木)、④11月14日(木)兼理事SDGs研修会
*12月5日(木)に予定の理事会は情報交換会(忘年会)としたため会議数から除外。
3. 理事会兼SDGs研修会
2019年11月4日(月・振替休日)9:30～12:00京橋プラザ区民館2号洋室にて開催。
9:30～10:00 理事会
10:10～12:00 理事SDGs研修会
50周年プロジェクト企画委員会からの提案により、SDGsについて内部講師で理事研修会を開催した。
●講師及び担当テーマ
・道明副支部長 SDGs概要
・須藤理事 SDGsこども(たち)の取組み／教育現場におけるSDGs
・朝倉理事 SDGsに取り組む地域の中堅・中小企業のための支援策
1)中小企業振興策としてのSDGs／CSR認証制度
2)SDGs政策に係る総合的支援のご提案 (自治体向け)
4. 交 流:
1)見学会において情報交換会を実施し会員間の交流を行った。
5. 包装管理士講座第54期生のIPP入会促進
第54期包装管理士合格証書授与式当日及びその後の事業において入会を勧めた。
1)第54期包装管理士合格証書授与式
2019年10月18日(金)、AP新橋において第54期包装管理士 東京会場合格証書授与式が行われた。東京会場では、237名の新包装管理士が誕生した。
古平篤支部長が来賓として祝辞を述べ、その後の懇親会において道明誠副支部長の発声で乾杯の後、懇談が始まった。懇親会には包装管理士会理事のメンバーが加わり、IPPをPRした。
2)仮入会者の獲得およびその後の経過(本登録者の状況)
合格証書授与式に出席した54期修了者から56名が名刺による仮入会手続きを行った。
2019年度末までの新入会者は人は8名であった。2020年度期初に入会の案内を発信する。
6. 包装研究会
2020年4月に54期新包装管理士による論文発表会を計画していたが、新型コロナウイルス感染防止対応のため開催できず、結果として2019年度の包装研究会は実施できなかった。
7. 見学会・情報交換会
1)第1回見学会・情報交換会
2019年11月12日(火)14:30～16:30 参加者:14名 (情報交換会／5名参加)
見学先 : 雪印メグミルク(株)野田工場見学
概 要 : 工場長のご挨拶をいただき、ビデオを見ながらの見学に際する説明を受け、女性説明員の先導で1時間ほどの工場見学の後、質疑応答の場を設けていただき、有意義な意見交換もできました。
今回は見学先が1社のみでしたが参加者の皆さま、それぞれのテーマや目的を持って参加いただいたようです。
情報交換会は参加者5名と少なかったのですが良い雰囲気での懇親でした。

8. スキルアップセミナー

1回目：2019年10月9日 参加者：13名

講師：ダウ・ケミカル日本㈱ ポリエチレン事業部 マネージャー 伊木彩乃氏

テーマ：素材が提供するパッケージング用途へのソリューション

概要：初めに会社の紹介があり、全世界でのポリエチレン樹脂のシェアは8%、特にLLDPEは17%を保有している。食品包装から産業資材包装、医療、日用雑貨(オムツ等)多岐にわたって使用される。食品包装が廃棄され、海洋汚染(魚類への影響)が深刻化されている問題に対し、ダウ・ケミカルではリサイクルの推進を始めている。海洋汚染のマイクロプラスチック問題は漁業国日本としては無視できない問題であり、官民共同で取り組まなければならない命題であると思います。今回このようなグローバルな視点で貴重なお話を聞いたことに感謝したいです。

2回目：2020年2月3日 15:30～17:00 参加者：7名

講師：富樫 英治 氏 株式会社エフピコ 環境対策室 ジェネラルマネージャー

テーマ：エフピコモデルの資源循環型リサイクル「トレー to トレー」&「ボトル to トレー」

概要：昨年と同セミナーのアンケートで、リサイクルに関するセミナーのご要望が多かったので、資源循環型リサイクルを行っておられるエフピコ様にご発表を依頼しました。エフピコ様は、企業としていち早く、当時大きな社会的課題であるゴミ処理の問題に取り掛かり、1990年にエフピコ方式のリサイクルをスタートされました。エフピコ方式のリサイクルでは、今では当たり前のように見るスーパーマーケットに置かれた回収ボックスで使用済みトレーやPETボトルを回収し、エフピコ様が納品の帰りのトラックでこれを引き取り、回収されたトレーやPETボトルをエフピコ様のリサイクル工場で再資源として活用します。エフピコ方式の最大の特徴は、回収した使用済みトレーやPETボトルを原料に戻し、再び食品トレーを作ることにあります(世界初)。今回、エフピコ様の資源の考え方を学ぶと共に、各社においてエフピコ様の資源循環型リサイクルを活用するヒントを得る機会になりました。

9. 海外展示会視察／視察報告会

1)「AUSPACK 2019」視察報告会

日程：2019年7月2日(火) 18:30～20:30 参加者：11名

訪問先：“AUSPACK 2019”(2019年3月 オーストラリア・メルボルンで開催)

参加者：視察参加8名の内から、5名が講師として発表

概要：“AUSPACK”展示会の出品内容(主にロボットを紹介)や展示方法などを動画でアピールするなど、そして開催地メルボルンの街並み、オーストラリアの特色や世界遺産などの紹介も織り込まれて、発表者それぞれの持ち味を活かした報告会となった。

10. ”Wippl”(女性包装管理士の会)コミュニティー活動支援

1) ”Wippl”コミュニティーの現状

- ・2016年11月発足時6名のメンバーであったが、2020年2月時点で21名に増加した。
メンバーの勧誘活動を、メール、ロコミ、包装管理士修了式等で実施した。

2) 活動

- ・コアメンバーを中心に、コミュニティとしての活動活発化をサポートした。
- ・2019年10月メンバーによる㈱精工つくば工場見学会開催。
- ・2020年2月28日に参加者33名で大森機械工業の工場見学とミニセミナー、及び女性交流会を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止対応で延期となった。

11. 「IPPコミュニ亭」(異業種交流企画とツイッターによるWEB広報活動) 推進強化

1) 異業種交流企画(BBQ)参加者は、第2回が IPP会員7名(総勢36名)、第3回が IPP会員5名(総勢30名)であった。

2) 関東支部のツイッターは2018年12月開始以降、毎日情報発信をしており、ツイートインプレッション(表示回数)は、2019年10月以降、月9万回を超える規模に拡大している。

* ツイッターアカウントは、「@IppKanto」です。

2020年3月5日現在、フォロワー数は1483アカウントであった。

12. 写真研究会		参加人数
4月13日(土)	神奈川県立東高根森林公園撮影会	12
6月1日(土)～2日(日)	白樺湖での信州撮影セミナー	6
6月8日(土)	第15回 楽しい写真展作品準備会	5
7月25日(木)～30日(火)	第15回 楽しい写真展	13
9月29日(日)	東京駅・皇居周辺撮影会	6
10月19日(土)	RAW現像勉強会	5
12月10日(火)	ベストワン写真展飾り付け	
1月29日(水)	ベストワン写真展・写真撤去	
2月1日(土)	総会・ミニ写真展・新年会	15

13. 関東支部50周年事業プロジェクト

1. 記念パーティー実施に関して

1) 2021年3月にパーティー委員会を立ち上げ具体的な検討を始める。

2. 企画委員会提案テーマの扱い

1) 記念講演テーマとして「SDGs」が候補となり、11月4日(月・祝日)に理事勉強会を開催した。

講師及び担当テーマ

- ・道明副支部長 SDGs概要
- ・須藤理事 SDGsこども(たち)の取組み／教育現場におけるSDGs
- ・朝倉理事 SDGsに取り組む地域の中堅・中小企業のための支援策
 - ・中小企業振興策としてのSDGs／CSR認証制度
 - ・SDGs政策に係る総合的支援のご提案 (自治体向け)

2) 2020年2月6日(木)浜町区民館で打ち合わせ

50周年を広く告知する活動として、SDGsを具体的に進める方策を集中討議日に検討することとしたが、新型コロナウイルス感染防止対応で開催できず、2020年度の課題として残された。

第1号議案-2 2019年度 収支決算報告

2019年度関東支部収支報告書 (2019年5月1日～2020年4月30日現在)

(単位:円)

収入の部			支出の部			
科目	予算額	決算金額	科目	予算額	予算内訳	決算金額
本部交付金	1,528,800	1,528,800				
1) 企画費	—		1) 企画費	200,000		
①50周年事業			①50周年事業		50,000	36,200
②新会員対応			②新会員対応		30,000	6,000
③“Wippl”支援			③“Wippl”支援		20,000	0
④東京ハック準備金	—		④東京ハック準備金		100,000	100,000
			2) 財務・会計	5,000		0
			3) 広報活動費	10,000		0
			4) 通信費	3,000		760
			5) 交通費	3,000		2,000
			6) 総会費	90,000		70,934
7) 理事会費	—		7) 理事会費	180,000		
①交通費補助			①交通費補助		140,000	68,000
②会場費・他			②会場費他		40,000	8,200
8) 渉外交流費			8) 渉外交流費	50,000		
①支部間交流費			①支部間交流費		30,000	0
②国際交流費			②国際交流費		20,000	0
9) 写真研究会費	—		9) 写真研究会費	50,000		50,000
10) 研修会費	【380,000】		10) 研修会費	480,000		
①スキルアップセミナー	90,000	54,000	①スキルアップセミナー		110,000	69,837
②見学会	200,000	34,000	②見学会		250,000	13,276
③包装研究会	60,000		③包装研究会		80,000	0
④視察報告会	30,000	14,000	④視察報告会		40,000	22,960
			11) 雑費	20,000		0
			12) 事務局費	800,000		800,000
			13) 本部委託費	200,000		200,000
預金利息	—	3	14) 基金へ繰り入れ	—		0
雑収入	—	915	15) 予備費	120,156	—	17,025
小計	1,908,800	1,630,800	小計	2,211,156		1,465,192
前期繰越金	302,356	302,356	次期繰越金			468,882
合計	2,211,156	1,934,074	合計	2,211,156		1,934,074

《事業基金積立》

単位:円

基金前期繰越金	3,780,586
基金取り崩し金	0
基金今期繰入金	0
利息	335
基金次期繰越金	3,780,586

第2号議案 監査報告

日本包装管理士会 関東支部
支部長 古平 篤殿

監査報告書

2020年5月27日に事務局より郵送の資料に基づき、監事2名が在宅で実施した監査結果を、下記の通り報告いたします。

1. 会計的側面

主に支出明細を基に、収支決算報告書、貸借対照表を監査し、次の誤りを指摘しました。その訂正を含めた収支決算報告書と貸借対照表が妥当であることを確認しました。

- ・指摘点:① 9月12日の理事会費用 22.2千円の支出がない。
(本部の理事会費として本部会計に計上していた。)
 - ② 7月05日の50周年プロジェクトの費用を理事会費に計上。
- ①②の原因を詰め再発防止を行い、理事会で報告してください。

2. 業務的側面

- ・見学会1回、スキルアップセミナー2回、AUSPACK2019視察報告会、IPPコミュニ亭2回の開催を確認しました。
50周年プロジェクトの記念講演の準備として、SDGsについて理事研修会を開催したことは、50周年行事の成功に結び付くと期待します。
- ・関東支部ツイッター「@IppKanto」の表示数増、IPPコミュニ亭の継続、Wippl活動への支援継続は会員増と組織活性化に更に資すると期待します。

業務的側面での課題

- ・スキルアップセミナー・見学会・包装研究会・視察報告会の参加者は45人。
2016年度121人、2017年度99人、2018年度66人、2019年45人。2019年は度末2ヶ月でコロナウイルスの影響を受けたといえ、減少傾向が続いています。2020年度予算で参加費無料を計画しているが、参加費以外の点でも改善を計る必要があると思われます。
- ・本部からの交付金1,528千円に対し、本部への事務局業務委託費用は1,000千円と過大。
2020年度予算で委託費用の減額が見込まれるが、理事会費+事務費用(=間接的支出計)は980千円でまだ交付金額に対し大きい。
引き続き、間接的支出を減らし、会員への直接的な会費還元を増大を計っていただきたい。
- ・新型コロナウイルスによる経済不況の影響での会員数減が想定されるため、引き続き会員増強を進めることが必要となっています。

2020年6月05日

監事 大野 豊 印

荒牧 哲 印

第3号議案－1 2020年度 事業活動基本方針(案)

(期間:2020年5月1日～2021年4月30日)

1) 会員向け事業の充実

包装研究会、スキルアップセミナー、見学会、海外視察の活動を計画的に実施する。
研究会などの参加費について見直しを行い、会員がより参加しやすいシステムとする。
また、異業種間交流、国際交流、写真研究会等の会員相互による交流と親睦を推進する。

2) 会員への情報提供の強化

1. メールアドレスリストの活用により、電子メールによる開催案内や活動状況の提供、ホームページのアップ記事のアナウンス、閲覧案内の頻度を上げる。
2. 見学会、研究会の際、情報交換会を利用して会員の希望を確認し、次回開催の参考とする。

3) 会員数の増強及び組織強化

1. 会員とのコミュニケーションを活発にする。
 - ①見学会等での情報交換会を充実させ、参加者を多くする。
 - ②JPI「包装技術」誌に“IPPコミュニティー”の毎号掲載を推進する。
 - ③ ”Wippl”(女性管理士の会)コミュニティーの活動を支援する。
 - ④「IPPコミュニ亭」の活動推進を支援する。
 - ⑤関東支部ツイッター「@IppKanto」を活用した広報活動の強化推進。

2. 新包装管理士のバックアップ:

新期修了管理士でメールアドレスを提供した人には、その年度残余期間については会費免除の仮会員として、会員並みの情報を提供し入会を促す。

4) 本部、JPI関東支部、包装4団体との関係強化

IPP本部への協力・連携のほか、JPI関東支部との連携を強化する。
包装4団体との共同事業にも参画する。

5) 堅実な予算執行に努める

定期的に支部理事会で予算執行状況を管理する。

6) 関東支部50周年記念行事に向けて具体的な検討を始める。

2020年度内の年間スケジュールを確定し、計画通りに進める。
記念講演会など内容の具体化をより進める。

第3号議案-2 2020年度 収支予算(案)

2020年度 収支予算(案)

(2020年5月1日～2021年4月30日)
(単位:円)

収入の部			支出の部		
科目	予算額	予算内訳	科目	予算額	予算内訳
本部交付金	1,484,000				
1) 企画費	100,000		1) 企画費	300,000	
①50周年事業		-	①-1 50周年事業プロジェクト		50,000
②新会員対応		-	①-2 組織(新会員対応)		30,000
③”Wipll”支援		-	①-3 組織(”Wipll”支援)		20,000
④東京パック準備金		100,000	② 東京パック		200,000
			2) 財務・会計	5,000	
			3) 広報活動費	10,000	
			4) 通信費	5,000	
			5) 交通費	5,000	
			6) 総会費	90,000	
7) 理事会費	-		7) 理事会費	180,000	
①理事会交通費補助			①理事会交通費補助		140,000
②会場費			②会場費		40,000
8) 渉外交流費	-		8) 渉外交流費	50,000	
①支部間交流費			①支部間交流費		30,000
②国際交流費			②国際交流費		20,000
9) 写真研究会	-		9) 写真研究会	50,000	
10) 研修会費	54,000		10) 研修会費	320,000	
①スキルアップセミナー		15,000	①スキルアップセミナー(2回)		80,000
②見学会		15,000	②見学会(2回)		120,000
③包装研究会		15,000	③包装研究会(2回)		80,000
④視察報告会		9,000	④視察報告会(1回)		40,000
			10) 雑費	20,000	
			11) 事務局費	250,000	
			12) 本部委託費	500,000	
預金利息	-		13) 基金へ繰り入れ	-	
雑収入	-		14) 予備費	321,882	-
小計	1,638,000		小計	2,106,882	
前期繰越金	468,882		次期繰越金	-	
合計	2,106,882		合計	2,106,882	

< 事業基金積立 >

(円)

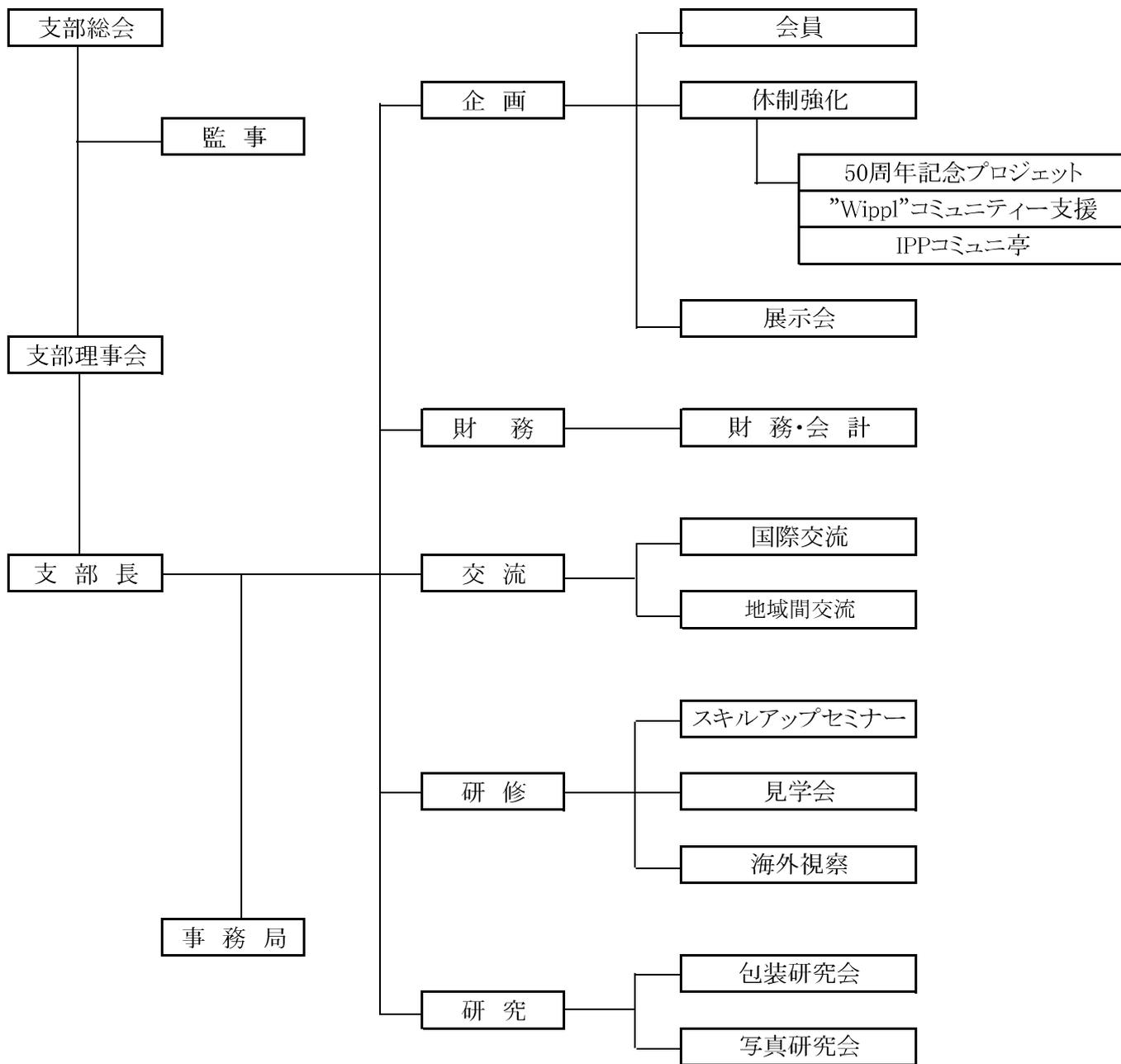
基金前期繰越金	3,780,921
基金取り崩し金	0
基金今期繰入金	0
利息	0
基金次期繰越金	3,780,921

第4号議案 2020・2021年度役員

役 職	期	番	氏 名	勤務先	所 属		
支 部 長	25	079	古平 篤				
理 事 (11名)	05	003	五十嵐 誠				
	16	146	福野 壽史	グリーン商会			
	18	077	笹木 憲一	(一社)東京都トラック協会	台東支部事務局		
	24	091	高橋 二郎	(株)石野製作所			
	27	087	田村 正幸	フジモリ産業(株)	化成品事業部 化成品2課		
	31	054	須藤 貴行	(株)インターナショナル三興	営業部		
	38	155	大濱 健司	ポルターレ			
	38	159	野崎 浩子	大日本印刷(株)	包装事業部		
	42	088	朝倉 久男	NPO ビジネスサポート			
	47	162	下浦 博之	雪印メグミルク(株)	ミルクサイエンス研究所		
	51	052	大枝 麻由	(株)精工	営業企画本部		
監 事 (2名)	23	038	荒牧 哲	自営 (不動産賃貸業)			
	38	050	大野 豊	新村印刷(株)	営業2部		
事 務 局			未定			03-3543-9250	03-3543-8970
						ipp@pk9.so-net.ne.jp	

計 14名

【別表 I】 2020年度 組織表



【別表Ⅱ】

2020年度 事業日程

* COVID-19感染の収束動向が明確でなく、国を挙げての外出自粛に協力する。
事業活動計画は、外出自粛の動向を見極めたのちに改めて立案します。

年 / 月		2020年							2021年				備 考	
		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		4
総会	関東支部		24 (水)											本部・支部共に 集会方式中止
	本部		24 (水)											
理事会	関東支部	28 (木)		16 (木)		10 (木)		12 (木)	3 (木)			11 (木)		
	本部	30 (土)			30 (土)			21 (土)					11 (土)	4回
海外視察・報告会														
見学会・地域研究会														
研究会	包装研究会													
	写真研究会								12/下旬 ～1/末 ベストワン 写真展		総会			撮影会 5回
55期生修了式								○						新橋AP
スキルアップセミナー等														2回
東京パック2021											24～ 26			ビッグサイト
包装技術研究大会								19 ～20						札幌開催
50周年プロジェクト														
IPPコミュニ亭														

※1. 関東支部50周年プロジェクトメンバー
古平支部長、道明さん、朝倉さん、荒牧さん、須藤さん、大枝さんの6名

※2. 写真研究会／2020年度活動計画
 ・撮影会 年間の開催回数未定
 ・写真展 開催時期:未定 会場: 未定
 ・ベストワン写真展(12月-2021年1月) 会場: JPIロビー
 ・小写真展・総会

* 3. 55期包装管理士講座 東京会場
55期包装管理士講座は講義にWeb方式を採用して実施されます。